

特定非営利活動法人
たすけあい あさひ

第28回通常総会 議案書



日時：2026年6月14日（日）

10時00分～

場所：Day あさひ

事務所 横浜市旭区四季美台 28-1

理事長 川瀬 久美子

総会次第

- 1 開会
- 2 理事長挨拶
- 3 議長選出
- 4 資格審査
- 5 議事審議
- 6 閉会

審議事項

第 1 号議案

2025 年度活動報告

第 2 号議案

2025 年度決算報告について

第 3 号議案

2026 年度事業計画(案)

第 4 号議案

2026 年度予算(案)

第 5 号議案

役員選任について

は じ め の こ と ば

1992年にたすけあいあさひが設立してから34年。2000年に介護保険事業に参入してから26年が経過しました。立ち上げ当初から共に歩んできたメンバーも数名在籍しております。さらに新しいメンバーも加わり頑張っており活動しています。

この四半世紀の世の中の変化は著しく、特にICT化が進み業務の効率化に向け転換してきています。

立ち上げ時には30代だった私も年を重ね、今の流れに乗るのがなかなか大変で、事務方はじめ若いメンバーに助けられて活動を継続しています。ヘルパーの皆様も年齢を重ねながらご自分のペースで働いてくださっており、介護の人材不足を補うだけでなく、自分自身の生きがいにも繋がっているのではないかと感じております。

今後とも、皆様と一緒に進んで行きたいと思います。引き続きどうぞよろしくお願いいたします。

川瀬 久美子

2025年度活動日誌

4	10 早坂税理士事務所監査 14 全体会議 18 NEWSLETTER発行 22 総合防災訓練 24 あさひ通信発行 総合防災訓練 28 理事会 衛生委員会	10	2 早坂税理士事務所監査 14 全体会議 17 NEWSLETTER発行 27 あさひ通信発行 理事会 認知症家族会 28 ストレスチェック実施(～11/4) 30 衛生委員会
5	8 早坂税理士事務所監査 12 全体会議 26 理事会 認知症家族会 27 あさひ通信発行 健康診断申込み書配布	11	4 インフルエンザ予防接種 6 早坂税理士事務所監査 インフルエンザ予防接種 11 全体会議 17 認知症家族会 20 衛生委員会 24 理事会 25 あさひ通信発行
6	5 衛生委員会 早坂税理士事務所監査 8 総会 9 全体会議 19 衛生委員会 早坂税理士事務所決算報告会議 25 あさひ通信発行 30 理事会 認知症家族会	12	4 衛生委員会 9 全体会議 11 早坂税理士事務所監査 19 ストレスチェック労働基準監督署提出 22 認知症家族会 理事会 24 あさひ通信発行
7	14 全体会議 10 早坂税理士事務所監査 16 NEWSLETTER発行 25 あさひ通信発送 28 理事会 認知症家族会 30 衛生委員会	1	9 早坂税理士事務所監査 15 NEWSLETTER発行 19 認知症家族会 26 理事会 27 衛生委員会 あさひ通信発行
8	7 早坂税理士事務所監査 25 理事会 26 あさひ通信発行 衛生委員会	2	5 早坂税理士事務所監査 9 認知症家族会 23 理事会 24 衛生委員会 あさひ通信発行
9	4 早坂税理士事務所監査 9 全体会 22 認知症家族 25 衛生委員会 26 あさひ通信発行 29 理事会	3	5 早坂税理士事務所監査 9 認知症家族会 10 全体会議 24 理事会 25 あさひ通信発行

第 1 号議案 2025 年度事業報告

昨年度は「2025 年度問題」と言われていた年となりました。団塊世代の方すべてが後期高齢者となり、少子高齢化の加速と介護現場の労働人口減少という厳しい環境下において、たすけあいあさひは「ご利用者一人ひとりに寄り添った理想的な介護」を追求し続けてまいりました。人手不足という喫緊の課題に対し、業務効率化に向けた ICT 化の検討・導入、および積極的な採用活動に注力した一年となりました。

(1)人材の募集

採用活動を継続しましたが、2025 年度の新規入会（入職）者はなく、退会者が少数発生したことにより、依然として人員確保が課題として残りました。

(2)「生活あんしんサポート事業」継続と移動困難な方々へのサービスの提供
介護保険外のニーズに応える「生活あんしんサポート事業」を継続し、ご利用者の希望に沿った柔軟な支援を行いました。お出かけ支援（映画鑑賞、買い物等）を通じて、外出困難な方の社会参加と QOL 向上に努めました。

(3)各種委員会の定例会の開催

虐待防止・身体拘束等適正化委員会、ハラスメント防止委員会、個人情報保護委員会など定例会の開催を実施しました。加えて、外部研修などにも積極的に参加しました。

(4)衛生委員会の開催

毎月 1 回の衛生委員会を開催し、安全な職場環境の構築の検討・整備をしました。健康診断およびストレスチェックの受診率 100%を達成しましたが、健康診断の必須項目に一部漏れが発覚したため、各自受診項目の周知徹底体制をとる必要性を感じました。

(5)災害・感染症事業継続計画と法人総合訓練の実施

BCP 委員会を開催し、防災備蓄品の期限確認および入替を実施しました。

4 月には通所介護部門が主体で居宅介護支援事業部門、訪問介護部門の総合避難訓練を実施しました。災害時の対応と連携体制を

確認しました。

(6) 助成金

横浜市より物価高騰対策支援金の交付がありました。

光熱費・燃料費・食料費の高騰に対する支援

神奈川県より介護人材確保・職場環境改善等事業の交付がありました。

研修費・人材確保に対する支援

2 事業内容

(1) 居宅介護支援事業

2025 年度は、介護人材不足や物価高騰が続く中、在宅生活を支える居宅介護支援の役割がより重要となった一年でした。支援内容が多様化・複雑化する中、当事業所では専門性を活かした支援と地域との連携を大切に、事業運営に取り組みました。

- ・ 2025 年 4 月に令和 7 年度「介護サービス情報の公表」訪問調査を受けました。
- ・ 2025 年 7 月居宅介護支援事業所の指定更新申請を行いました。
- ・ 前年同様、特定事業所加算Ⅱを取得するにあたり
 - ＊主任ケアマネジャー5名配置しました。
 - ＊利用者情報やサービス提供上留意事項の伝達等を目的とした会議を週1回開催しました。
 - ＊24時間連絡体制や相談ができる体制を確保しました。
 - ＊支援困難事例は地域包括と連携対応し、積極的に受け入れる体制を取りました。
 - ＊個々の介護支援専門員に対し、年間計画書を作成し研修を実施しました。
 - ＊施設や医療機関等と入院時や退院退所時に情報共有を行いました。
 - ＊他法人が運営する居宅介護支援と共同で研修や事例検討会を開催しました。
- ・ 介護サービス事業所へケアプランデータ連携システム等を活用し、書類関係はデータでの送信を行いました。
- ・ カイポケタブレット8台をレンタルし、業務効率化に努めました。
- ・ 旭ケアマネットの運営委員を継続し、旭ケアマネット主催研修の運営や出席をしました。
- ・ お茶の水ケアサービス学院のネット配信研修、オンラインや対面講義での外部研修を積極的に受講。内部研修を年7回、事例検討会を年2回行い専門性の高い知識を取得しました。
- ・ 介護支援専門員更新研修を1名受講しました。
- ・ 主任介護支援専門員更新研修を1名受講しました。
- ・ 介護支援専門員更新研修Ⅱにファシリテーターとして参加しました。
- ・ フレンドシップあさひ地域通所介護の運営推進委員会へ1名出席しました。
- ・ ケアマネ実務研修実習生4名を受け入れました。
- ・ BCP（感染症・災害）シートを作成、机上訓練を実施しました。
- ・ 医療と介護（多職種）の連携強化とケアマネジャーの資質向上に取り組みました。
- ・ 認定調査依頼を受け131件実施しました。

	内部・外部研修・講習会	会議等
2025 年 04 月		ケアマネ会議 5 回 旭ケアマネット 1 回

05 月	ヤングケアラーについて パーキンソン病(web 研修) 事例検討「要介護 5 の 93 歳夫と認知症の妻の 二人暮らしの対応」	ケアマネ会議 4 回 旭ケアマネット 1 回
06 月	在宅がん患者の対応困難症例(web 研修) ハラスメント 誰も被害者と加害者にならないために 統合失調症、発達障害、パーソナリティ障害という 診断のある利用者の支援(web 研修)	ケアマネ会議 4 回 旭ケアマネット 1 回
07 月	統合失調症、発達障害、パーソナリティ障害という 診断のある利用者の支援(web 研修) 倫理 法令遵守 接遇(web 研修)	ケアマネ会議 5 回 旭ケアマネット 1 回
08 月	BCP 研修・訓練って実際にするの？ 今日からできる実践ポイント(web 研修) BCP 机上訓練	ケアマネ会議 4 回 旭ケアマネット 1 回
09 月	個人情報保護・プライバシー保護 個人情報取り扱いの理解(web 研修)	ケアマネ会議 4 回 旭ケアマネット 1 回 災害 BCP 机上訓練
10 月	主任ケアマネジャー交流会 「人を支える立場のためのメンタルヘルス研修」 感染症 予防及びまん延防止	ケアマネ会議 4 回 旭ケアマネット 1 回 感染症 BCP 机上 訓練 ほまれ会
11 月	80-50 精神障害の理解と対応 令和 7 年度区主催認定調査員現任研修 虐待防止に関する理解(web 研修) 高齢者虐待防止 認知症予防とお食事	ケアマネ会議 5 回 旭ケアマネット 1 回 ほまれ会
12 月	困難ケースに向き合う精神科医の視点と対応方法 (web 研修) 旭区在宅医療相談室多職種連携会議 「生産性向上への取り組み」 ケアマネジャー事業所連絡会 「キーパーソンの脆弱性 地域との関わりなど課題を 抱える認知症高齢者の支援について」	ケアマネ会議 4 回 旭ケアマネット 1 回 虐待防止委員会
2026 年 01 月	包括レベル地域ケア会議	ケアマネ会議 4 回
02 月	認知症の理解・認知症ケアの基本(web 研修) 透析治療の開始と継続に関する 意思決定プロセスについての提言(web 研修) 医療ソーシャルワーカーとの連携	ケアマネ会議 4 回 旭ケアマネット 1 回
03 月	ガン末期の看取り 民生委員 ケアマネジャー 情報交換会	ケアマネ会議 4 回 旭ケアマネット

	2024 年度実績	2025 年度実績
活動者延べ人数	96	96
利用者延べ人数(人)	3166	3199
予防利用者延べ人数(人)	1123	939

月別利用者数

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	計
要介護	266	266	271	268	264	274	270	265	266	269	260	260	3199
要支援	介護予防*1	38	36	34	32	34	33	35	36	34	34	29	409
	日常生活支援 総合事業*2	49	50	46	47	46	43	44	40	38	38	41	530

*1:医療サービス・福祉用具等を利用

*2:訪問サービス・通所サービスのみを利用

	2024 年度実績	2025 年度実績
認定調査	113	131

(2)訪問介護事業

サービス提供責任者会議を毎月2回開催し、訪問介護事業所運営について協議を重ね、収支やリスク管理について話し合い、問題解決を図りました。また、身体拘束適正化検討委員会・虐待防止検討委員会も開催しました。

① 介護保険事業【訪問介護・第一号訪問事業

(横浜市訪問介護相当サービス)】

- ・介護の必要な利用者を積極的に受け入れました。
- ・今後も増大する介護ニーズへの対応や、質の高い介護サービス確保の観点から、求人についてベネッセにインターネット掲載を出していました。一人応募がありましたが採用には、至りませんでした。
- ・たすけあいあさひ通信2月号でヘルパー募集を呼びかけましたが反応はありませんでした。
- ・サービスの質の向上の為に内部研修・外部研修を実施しました。
- ・特定事業所加算について11月21日介護労働安定センターの紹介で、社会保険労務士佐藤紀一先生と介護労働安定センター木下秀明さんがお見えになり、説明をお聞きする事が出来ました。加算のメリットについてはありますが、健康診断も全項目受診が必要なこと、1年以内に1回実施が義務。一人でも検診項目が抜けると、報酬返還のリスクがあることを伺い、全員検診項目が整っていない現状では特定事業所加算は、無理なことなどを、話し合いしました。
- ・業務の効率化のため、カイポケシステムの打ち込みなど、ICT化を推進しました。
- ・ヘルパーに個人情報の適切な取り扱いのための研修を行い、チェックリストと個人情報保護に関する誓約書に署名をもらいました。

- ・介護職員等処遇改善加算Ⅱの申請をしてヘルパーに支払いました。
- ・契約書、マニュアルの見直しをしました。
- ・利用者アンケートを行い、サービスの質の向上を考えました。
- ・感染症の拡大を防ぐ対策として、常にマスク、ディスポ手袋、手指消毒剤等を準備して職員に年2回(6月と12月)マスクを配布しました。手荒れ予防に、ハンドクリームを配布しました。
- ・横浜市介護サービス情報公表制度の運営指導(旧 実地指導)
 - 2024年度分調査 2025年4月18日調査ありました。
 - 2025年度分調査 2025年11月25日伝送報告。
- ・令和7年度横浜市居宅サービス事業者等集団指導講習会を横浜市電子申請システムにて受講しました。(2026年1月7日)
- ・訪問介護・横浜市訪問介護相当サービスの指定更新の届け出を2025年7月22日に行いました。
- ・ヘルパー資格(介護福祉士・実務者研修)習得のため支援しました。

	内部・外部研修	会議等
2025年04月		サービス提供 責任者会議2回 オカピ会議
05月	横浜市訪問介護連絡協議会 総会基調講演 「利用者が犯罪に巻き込まれないために訪問介護ができること」 かなふく介護総合基礎セット 「倫理と法令遵守」 「個人情報とプライバシー保護」 「認知症の理解とケア」	サービス提供 責任者会議2回 オカピ会議
06月	かなふく介護総合基礎セット 「高齢者虐待防止、身体拘束排除のための取り組み」 「認知症の理解と対応技術」 ヘルパー全体内部研修(1回目) 「倫理と法令遵守、プライバシー保護の取り組み、マナーと接遇、高齢者虐待防止・障害者虐待防止、身体拘束適正化、認知症と認証ケア」	サービス提供 責任者会議2回 オカピ会議
07月	かなふく介護総合基礎セット 「感染症・食中毒の予防及び拡大防止」 「リスクマネジメントと緊急時・災害時の対応」 「介護予防及び要介護度進行予防」 旭区自立支援協議会 「障害者虐待防止」 ヘルパー内部研修(2回目) 「熱中症対策」「食中毒予防」「感染症対策」 「防護服の着脱(実習)」「自立支援と重度化防止の観点で読み解く労計第10号」	サービス提供 責任者会議2回 オカピ会議 身体拘束適正化 検討委員会 虐待防止委員会

08 月	かながわ福祉サービス運営適正化委員会 苦情解決 「苦情対応の基本を学ぶ」	サービス提供 責任者会議 2 回 オカピ会議
09 月	横浜市訪問介護連絡協議会 サービス提供責任者向け 「伝えることを遠慮しない、遠慮させない」 横浜市ガイドヘルパースキルアップ 「発達障害の支援のポイント」「身体障害の支援の ポイント」「統合失調症の理解と支援」 ヘルパー内部研修(3 回目) 「地震と揺れの状況(横浜市で震度 5 強以上の地震が 発生した場合)」「テキスト(BCP 災害対策ライフライン がとまったら)」 「非常用のトイレを組み立ててみましょう」	サービス提供 責任者会議 2 回 オカピ会議
10 月		サービス提供 責任者会議 2 回 オカピ会議
11 月	横浜市訪問介護連絡協議会 離職防止 「コミュニケーションで介護が変わる」 ヘルパー内部研修(4 回目) 「足浴介助の実習」「車いす介助の実習」	サービス提供 責任者会議 2 回 オカピ会議
12 月		サービス提供 責任者会議 2 回 オカピ会議
2026 年 01 月	横浜市ガイドヘルパースキルアップ 前期 「他人事にさせない虐待防止 ～組織づくりと日頃の備え～」 かながわ福祉サービス運営適正化委員会 苦情解決 「苦情事例から考えるサービスの質の向上」	サービス提供 責任者会議 2 回 オカピ会議
02 月	横浜市ガイドヘルパースキルアップ 後期 「災害時のリスクマネジメント、危機管理について」 ヘルパー内部研修(5 回目) 「緊急時の対応」「事故対応と再発防止」「事例検討」 「ハラスメントの防止、対策」「苦情対応」	サービス提供 責任者会議 2 回 オカピ会議
03 月		サービス提供 責任者会議 2 回 オカピ会議

2025 年度

月	訪問介護		総合事業		合計		
	活動 時間数	利用 者数	活動 時間数	利用 者数	活動 時間数	利用 者数	活動 者数
4	849. 98	89	214. 91	45	1, 064. 89	134	50
5	842. 73	91	200. 75	41	1, 043. 48	132	51
6	764. 91	89	186. 41	40	951. 32	129	51
7	825. 82	92	197. 24	39	1, 023. 06	131	51
8	781. 58	93	201. 76	43	983. 34	136	49
9	786. 33	96	194. 75	42	981. 08	138	50
10	827. 40	95	220. 74	46	1, 048. 14	141	49
11	660. 58	82	186. 25	43	846. 83	125	50
12	662. 74	80	190. 75	43	853. 49	123	48
1	647. 40	80	182. 50	42	856. 90	122	50
2	607. 65	87	187. 00	44	794. 65	131	49
3	686. 86	84	234. 00	50	920. 86	134	49
合計	8, 970. 98	1, 058	2, 397. 06	518	11, 368. 04	1, 576	597
2024 年度 実績	10, 298. 03	1, 129	2, 562. 09	530	12, 860. 12	1, 659	600

② 介護保険外の公的ホームヘルプ事業

<障害者総合支援>

- ・障害者総合支援法における居宅介護、同行援護及び移動支援のサービスを提供しました。
- ・2025 年度指定障害福祉サービス事業所等集団指導を受講しました。
- ・2025 年 4 月 1 日に同行援護の指定更新を行いました。
- ・2025 年 4 月福祉・介護職員等処遇改善加算Ⅱ申請をし、ヘルパーに支払いました。
- ・個人情報の取り扱いについてチェックリストを作成し、サービス提供責任者及びヘルパーに周知し、適切な管理を行いました。
- ・障害の公表制度の届出をしました。

	2024 年度実績	2025 年度実績
活動者延べ人数(人)	415	391
利用延べ世帯数(世帯)	581	574
活動件数(件)	3,248	2,817
総活動時間数(時間)	5,408.65	5,492.00

③ 任意ホームヘルプ活動(横浜市生活あんしんサポート事業)

- ・たすけあいあさひの特性を生かした有償ボランティア活動として、公的制度を利用出来ない方々へのホームヘルプ活動や、公的サービスでは適用出来ない依頼(共有スペースや院内介助など)に応じて活動しました。
- ・本年度は、通院介助・入退院の介助・買物支援・掃除・洗濯・食事作り・外出介助(散歩含む)・玄関周りの掃除・換気扇の掃除・草むしり・ペットの世話など幅広い活動が出来ました。

	2024 年度実績	2025 年度実績
活動者延べ人数(人)	358.0	337.0
利用延べ世帯数(世帯)	348.0	322.0
活動件数(件)	1,868.0	1,821.0
総活動時間数(時間)	2,578.75	2,418.70

※任意オカピ含まず

④ 移送サービス「オカピ」

	2024 年度実績	2025 年度実績
ドライバー延べ人数	78 人	71 人
利用者数	80 人	53 人
利用者延べ数	600 人	512 人
活動延べ件数	3,199 件	2,469 件

- ・乗務前にドライバーへ体調の確認を継続し、安全運転に努めました。
- ・始業時、終業時の1日2回、アルコール検知器での検査の実施を継続しました。
- ・毎月オカピ会議を開催し、利用者の情報の共有と常に安全運転を心がける意識の向上を図りました。

特に一時停止の方法、横断歩道の通過時での歩行者優先・保護など意識の向上に努めました。

- ・2025年度の交通事故・交通クレームは0件でした。
- ・12月7日に「福祉有償移動サービス」の登録更新を行いました。
- ・横浜市在宅重度障害者福祉タクシー券の取り扱いをしました。

(年間延べ利用者 135 人 1,232 枚)

- ・任意外出ケア

公的サービスでは利用できない場所に福祉車両を利用して、利用者の希望に沿った外出ケアを実施することが出来ました。

ららぽーと横浜、横浜そごう、イーストスクエア横浜、西友二俣川店
フォレオ四季の森店、イオン東戸塚店、コーナン星川店、旭図書館
ラポール、ジョイナステラス二俣川、ドンキホーテ二俣川店
セブンイレブン、ファミリーマート、そうてつローゼン白根店

そうてつローゼン希望が丘店、そうてつローゼン鶴ヶ峰店、クリエイト
HAC、美容院・理髪店

(3) 地域密着型通所介護・通所介護相当サービス

Dayあさひ

- ・感染症対策として乗車前検温、手指消毒、換気、マスク着用を継続しました。
- ・「サービスの質の向上」の為、研修を毎月実施しました。
- ・「個別機能訓練加算Ⅰ」「口腔機能向上加算Ⅱ」加算の適切な計画を立て、利用者に提供しました。
- ・「情報共有」と「連携」を目的とし、サービス提供終了後にスタッフ会議を行いました。
- ・利用者本人とその家族にアンケート調査を行い、ニーズに応じた活動プログラム作りを実施しました。
- ・「お花見会」を開催し、屋外での活動を行いました。
- ・全スタッフに「介護職員処遇改善加算Ⅰ手当」を毎月支給しました。
- ・「運営推進会議」を開催し、地域住民との連携を図ることができました。
- ・スタッフ全員が健康診断を受診し、体調管理を徹底する事が出来ました。
- ・社会福祉士実習指導事業所を継続し、8月に実習生1名を受け入れました。
- ・年2回の避難訓練、年1回の総合防災訓練を実施しました。
- ・介護職員全員が、介護福祉士資格取得できました。

	行事・活動等	内部・外部研修・講習会	会議等
2025 年 04 月	ラジオ体操 カレンダー制作 子育てツバメ作り お花見会 誕生日会・避難訓練	高齢者の権利擁護 「虐待について」	看護師会議 スタッフ会議 各種委員会
05 月	ラジオ体操 カレンダー制作 ガーコパーク作り 誕生日会	倫理と法令遵守 ハラスメント	看護師会議 スタッフ会議 各種委員会
06 月	ラジオ体操 カレンダー制作 どすこい根付作り 誕生日会	横浜市個人情報の 保護に関する条例 Day あさひ個人情報 チェックリスト 介護事業所・施設で 起きやすい食中毒	看護師会議 スタッフ会議 各種委員会

07 月	ラジオ体操 カレンダー制作 フラガール色紙作り 誕生日会	介護予防とフレイル 介護予防の理解	看護師会議 スタッフ会議 各種委員会
08 月	ラジオ体操 カレンダー制作 お月見うさぎ作り 誕生日会	認知症は病気ではない 入浴のアセスメント	看護師会議 スタッフ会議 各種委員会
09 月	ラジオ体操 カレンダー制作 ハロウィンチャーム作り 総合訓練・誕生日会	介護サービス事業所の 防災とBCP 非常災害時の対応 Day あさひでの火災発生時 を考える	看護師会議 スタッフ会議 運営推進会議 各種委員会
10 月	ラジオ体操 カレンダー制作 くまちゃんバックチャーム作り アンケート調査・誕生日会	感染症・食中毒予防及び 蔓延防止指針 食中毒事例検討 インフルエンザ ・ノロウィルスについて	看護師会議 スタッフ会議 各種委員会
11 月	ラジオ体操 カレンダー制作 地蔵と稲穂の四季飾り作り 誕生日会	身体拘束 高齢者虐待防止 利用者からのハラスメント 対応①	看護師会議 スタッフ会議 各種委員会
12 月	ラジオ体操 カレンダー制作 干支絵馬作り クリスマス会・誕生日会	オーラルフレイル対策 本年度に起こったヒヤリハット 事例検討	看護師会議 スタッフ会議 各種委員会
2026 年 01 月	ラジオ体操 カレンダー制作 節分鬼兄弟作り 誕生日会	災害・防災・事故対応・ 利用者からのハラスメント 対応②③ 情報公表	看護師会議 スタッフ会議 各種委員会
02 月	ラジオ体操 カレンダー制作 ひな時計色紙飾り作り 桜富士色紙飾り作り 誕生日会	感染予防と蔓延防止 認知症を理解する	看護師会議 スタッフ会議 各種委員会
03 月	ラジオ体操 カレンダー制作 苺の四季飾り作り お花見会・誕生日会	介護福祉士とプライバシー	看護師会議 スタッフ会議 各種委員会

	活動 日数	実人数		延べ人数		平均人数
		地域密着	相当サービス	地域密着	相当サービス	
2025 年 04 月	26 日	26 人	14 人	223 人	83 人	11.8 人
05 月	27 日	28 人	14 人	228 人	84 人	11.6 人
06 月	25 日	27 人	14 人	215 人	77 人	11.7 人
07 月	26 日	25 人	13 人	221 人	87 人	11.4 人
08 月	27 日	27 人	12 人	200 人	68 人	10.3 人
09 月	26 日	28 人	12 人	202 人	70 人	10.5 人
10 月	26 日	25 人	13 人	235 人	77 人	11.6 人
11 月	25 日	25 人	13 人	211 人	72 人	11.3 人
12 月	24 日	27 人	13 人	209 人	71 人	11.7 人
2026 年 01 月	24 日	29 人	12 人	209 人	70 人	11.6 人
02 月	24 日	28 人	13 人	194 人	70 人	11.0 人
03 月	26 日	28 人	13 人	202 人	72 人	10.5 人
合計	306 日	323 人	156 人	2,549 人	901 人	11.2 人

利用者・利用状況(2026 年3月末現在)						
* 登録者人数 42 名 ・男性0名 ・女性 42 名 * 延べ人数 274 名						
要支援 1	要支援 2	要介護 1	要介護 2	要介護 3	要介護 4	要介護 5
3 名	10 名	10 名	12 名	6 名	1 名	0 名
11 回利用	57 回利用	54 回利用	101 回利用	47 回利用	4 回利用	0 回利用
利用回数	週1回	週2回	週3回	週4回	週5回	週6回
	17 名	16 名	5 名	2 名	1 名	1 名

(4) 広報

- ・NEWSLETTER を3ヶ月に1回発行しました。
主な記事は以下の通りです。

2025 年	4 月	VOL.221	「訪問介護事業所特集 ～2024 年度ヘルパー研修をご紹介します～」 「事務所営業時間について」
	7 月	VOL.222	「第 27 回 通常総会を開催しました」 「2024 年度 事業の成果」「利用者の現状」 「職員体制」 「夏真っ盛り！！皆熱中症予防していますか？」

	10 月	VOL.223	「Day あさひ特集」
2026 年	1 月	VOL.224	「新年をむかえて」
			「たすけあいあさひケアマネジャー事業所より 新年のご挨拶」
			「旭区認知症家族の会『あさがお』について」
			「認知症になりにくい食生活として」

・たすけあいあさひ通信を毎月発行しました。

(5) 外部との連携

外部との連携をとり、学習・参加・活動してきました。

① 本部

会員	今川町自治会	事業所所在地域との結びつき
運営委員	あさがお協力隊	区認知症家族会活動協力
会員	公益財団法人かながわ 生き活き市民基金	市民活動協力
会員	市民福祉団体全国協議会	事業活動に関わる保険 (車以外)・情報入手
会員	旭区社会福祉協議会	地域連携
会員	県社会保険協会(日本年金機構)	社会保険
会員	かながわ福祉サービス振興会	情報入手・研修受講
会員	市民セクターよこはま	市民活動協力
会員	さわやか福祉財団	

② 居宅介護支援

運営委員	旭ケアマネット	
会員	特定事業所共同研究「ほまれ会」	ケアマネ活動に関する情報入手・
会員	日本介護支援専門員協会	地域連携・研修受講
会員	県介護支援専門員協会	

③ 訪問介護

運営委員	旭区訪問介護事業所連絡会	
会員	横浜市訪問介護事業所連絡会	ヘルパー活動に関する 情報入手・地域連携・研修受講
会員	日本ホームヘルパー協会	

④ オカピ

会員	かながわ福祉移動サービスネットワーク	福祉有償運送活動に関する 情報入手・研修
会員	横浜移動サービス協議会	

⑤通所介護

運営委員 旭区通所介護連絡会

通所事業活動に関する地域連
携・情報入手

介護保険予防分野が各自治体の総合事業へ移行する中で、「介護保険」の枠にとどまらない、地域の活動が注目されています。

また、成年後見制度の必要性が高まってきており、成年後見担当者との連携が複数継続されています。

第2号議案

決 算 報 告 書

自 2025年 4月 1日

至 2026年 3月31日

たすけあいあさひ

横浜市旭区四季美台28-1

貸借対照表

(単位: 円)

たすけあいあさひ

2026年 3月31日 現在

資 産 の 部		負 債 の 部	
科 目	金 額	科 目	金 額
【流動資産】		【流動負債】	
(現金・預金)		未 払 金	9,319,738
現 金	871,395	未払費用	106,640
普通 預金	68,082,115	預 り 金	1,253,727
定期 積金	1,685,000	未払法人税等	74,500
定期 預金	5,054,529	未払消費税	448,300
現金・預金 計	75,693,039	流動負債 計	11,202,905
(売上債権)		負債の部合計	11,202,905
Da y あさひ未収入金	5,605,069	純 資 産 の 部	
事業未収入金	21,254,294	【株主資本】	
売上債権 計	26,859,363	(利益剰余金)	
(棚卸資産)		[その他利益剰余金]	
貯 蔵 品	6,600	繰越利益剰余金	98,675,430
棚卸資産 計	6,600	利益剰余金 計	98,675,430
(その他流動資産)		株主資本 計	98,675,430
立 替 金	8,304	純資産の部合計	98,675,430
その他流動資産 計	8,304		
流動資産合計	102,567,306		
【固定資産】			
(有形固定資産)			
建物付属設備	1,006,560		
車両運搬具	12,496,518		
工具器具備品	1,024,172		
減価償却累計額	△12,570,094		
有形固定資産 計	1,957,156		
(無形固定資産)			
電話加入権	189,553		
無形固定資産 計	189,553		
(投資等)			
差入保証金	5,040,000		
預 け 金	10,000		
スイカ・パスモ保証金	13,000		
リサイクル預託金	101,320		
投資等 計	5,164,320		
固定資産合計	7,311,029		
資産の部合計	109,878,335	負債・純資産の部合計	109,878,335

損 益 計 算 書

(単位：円)

たすけあいあさひ

自 2025年 4月 1日 至 2026年 3月31日

【売上高】

介護保険事業収入要介護	120,701,822
予防サービス収入要支援	20,766,108
要介護認定調査収入	724,350
あんしんサポート事業	4,775,219
移送サービス収入	3,829,497
Dayあさひ収入（食事等）	2,908,618
居宅介護収入（総合支援）	15,943,799
移動支援収入（総合支援）	6,837,160
利用者会費収入	311,500
寄付金収入	70,000
助成金収入	847,052
その他の収入	12,000
介護保険過誤修正	△212,049

売上高 計

【売上原価】

期首商品・製品棚卸高	0
食材仕入高	1,937,402
当期商品仕入高	1,937,402
合 計	1,937,402
期末商品・製品棚卸高	0

売上原価 計

売上総利益

【販売費一般管理費】

販売費・一般管理費計	175,319,392
------------	-------------

営業利益

【営業外収益】

受取 利息	139,591
雑 収 入	108,339
営業外収益 計	247,930

【営業外費用】

雑 損 失	57,200
営業外費用 計	57,200

経常利益

【特別利益】

特別利益 計	0
--------	---

【特別損失】

特別損失 計	0
--------	---

税引前当期利益(損失)

法人税・住民税及び事業税

当期 利益 (損失)

介護保険事業収入内訳

補助科目	残高
訪問介護	35,476,309
Dayあさひ収入	26,718,871
居宅介護支援	58,506,642
合計	120,701,822

予防サービス収入内訳

補助科目	残高
訪問介護	10,955,417
Dayあさひ収入	5,519,976
居宅介護支援	4,290,715
合計	20,766,108

177,515,076

1,937,402

175,577,674

258,282

449,012

449,012

74,500

374,512

販売費及び一般管理費内訳書

(単位：円)

たすけあいあさひ

自 2025年 4月 1日 至 2026年 3月31日

人件費	117,509,605
処遇改善費	10,780,730
法定福利費	15,897,736
福利厚生費	4,962,492
地代・家賃	4,900,000
減価償却費	1,009,307
水道光熱費	1,633,020
渉外費	2,750
慶弔費	62,026
研修費	616,854
通信費	2,720,138
旅費交通費	5,342,447
印刷経費	169,193
保険料	1,119,481
会議費	11,400
車両関連費	791,189
リース料	1,778,044
諸会費	65,600
備品消耗品費	439,962
事務用消耗品費	539,910
教材費	180,774
図書費	75,000
ガソリン代	1,131,865
衛生費	244,707
租税公課	570,274
管理諸費	1,694,466
公表制度費	70,900
雑費	999,522
販売費・一般管理費計	<u>175,319,392</u>

2025年度部門比較		本部		Dayあさひ	
単位:円		2025年度	2024年度	2025年度	2024年度
売上	介保訪問	35,476,309	38,274,352		
	介保居宅	58,506,642	57,651,522		
	介保Day			26,718,871	25,526,037
	要支援訪問	10,955,417	16,168,696		
	要支援デイ			5,519,976	5,510,559
	要支援居宅	4,290,715			
	Day食事等			2,640,430	2,297,600
	認定調査	724,350	607,200		
	移送	3,829,497	3,773,036		
	障害 居宅	15,943,799	15,598,315		
	障害 移動	6,837,160	7,163,343		
	あんしんサポート	4,775,219	5,059,658		
	利用者会費	311,500	360,900		
	寄付金	70,000	57,000		
	その他	12,000	11,800	144,020	
	助成金	767,052	60,000	250,168	30,000
	過誤修正	-212,049	-499,027		
	計(A)	142,287,611	144,286,795	35,273,465	33,364,196
仕入	食材(B)			1,937,402	1,739,166
費用	人件費	96,089,754	99,377,551	21,419,851	21,828,739
	処遇改善費	7,294,974	8,593,637	3,485,756	2,933,074
	法定福利費	12,927,029	13,825,467	2,970,707	2,675,110
	福利厚生	4,876,082	4,968,595	86,410	51,128
	家賃・駐車場	3,100,000	2,895,000	1,800,000	1,800,000
	減価償却	384,276	701,114	625,031	937,078
	水道光熱費	702,228	675,620	930,792	1,026,491
	渉外費	2,750	6,800		
	慶弔費	62,026	51,053		
	研修費	616,854	678,071		
	通信費	2,618,344	3,041,026	101,794	94,394
	交通費	4,603,677	4,680,039	738,770	679,070
	租税公課	505,274	561,889	65,000	21,800
	印刷	169,193	191,466		
	保険料	908,641	968,187	210,840	199,210
	会議費	11,400	25,511		
	事務用消耗品費	380,494	419,571	159,416	201,568
	備品消耗品	355,162	171,722	84,800	296,972
	車両関連費	527,299	619,397	263,890	213,243
	リース	1,641,906	1,035,634	136,138	129,960
	諸会費	65,600	78,600		
	教材		10,961	180,774	146,226
	図書	75,000	60,000		
	ガソリン	774,774	870,896	357,091	420,052
	衛生費	212,260	126,394	32,447	3,565
	講師謝礼	0	0		
	寄附金	0	0		
	管理諸費	1,569,066	1,495,732	125,400	125,400
	公表制度	42,600	52,600	28,300	26,300
	雑費	347,166	418,708	652,356	539,011
	計(c)	140,863,829	146,601,241	34,455,563	34,348,391
外収益	利息	139,591	33,593		
	雑収入	62,339	11,000		
	固定資産益				
雑損	固定資産売却損	0	0		
	雑損失	57,200	11,000		
	法人税	74,500	74,500		
	計(D)	70,230	-40,907	0	0
利益A-B-C+D		1,494,012	-2,355,353	-1,119,500	-2,723,361

2025 年度 事業報告書

法人の名称 特定非営利活動法人たすけあいあさひ

1 事業の成果

横浜市旭区を中心とした地域福祉を担う活動は、介護保険事業をはじめ任意の地域福祉活動を持続的にしました。

介護保険では、2025 年度利用者延べ 4138 人の方に、訪問介護や居宅支援を行ない、サービス総時間 19267H を提供し、ケアプラザ、区役所の困難事例も前向きに引き受けきめ細かいサービスをしました。認定調査契約数 131 件でした。

2 事業内容 {1} 特定非営利活動に係る事業

(1) 福祉サービスに関する事業

内容 病気・障害・高齢等で日常生活に困難をきたす方達に、生活援助・身体介護・外出支援・院内介助等サービスを提供し支援しました。

日時 2025 年 4 月 1 日から 2026 年 3 月 31 日

場所 横浜市旭区保土ヶ谷区瀬谷区

従事者人数 24 名

対象者 病者・高齢者・障害(児)者

支出額 6,486,361 円

(2) 介護保険法に基づく事業

ア 介護保健法に基づく居宅サービス事業

内容 要介護高齢者の生活の自立を支援する為、訪問介護等のサービスを提供しました。

日時 2025 年 4 月 1 日から 2026 年 3 月 31 日

場所 横浜市旭区保土ヶ谷区瀬谷区

従事者人数 54 名

対象者 要介護高齢者

支出額 33,189,540 円

イ 介護保険法に基づく居宅介護支援事業

内容 要介護者が自宅で適切な介護サービスを受けられるよう支援致しました。

日時 2025 年 4 月 1 日から 2026 年 3 月 31 日

場所 横浜市旭区保土ヶ谷区瀬谷区

従事者人数 8 名

対象者 要介護者・要支援者

支出額 59,098,202 円

ウ 介護保険法に基づく介護予防支援事業

内容 体制が整わず、未実施。

エ 介護保険法に基づく地域密着型サービス事業

内容 利用者の自宅まで送迎し、食事や入浴、健康チェック、機能訓練を提供しました。
場所 横浜市旭区
日時 2025 年 4 月 1 日から 2026 年 3 月 31 日
従事者人数 13 名
対象者 要支援要介護高齢者
支出額 30,202,781 円

オ 介護保険法に基づく第一号事業

内容 要支援の高齢者の生活の自立を支援する為、第一号事業のサービスを提供しました。
場所 横浜市旭区保土ヶ谷区瀬谷区
日時 2025 年 4 月 1 日から 2026 年 3 月 31 日
従事者人数 38 名
対象者 要支援要介護高齢者
支出額 10,201,796 円

(3) 障害者の日常生活及び社会生活を総合的に支援するための法律に基づく障害福祉サービス事業

内容 障害者ができるだけ地域で自立して暮らせるようにする。という基本理念の下、身体介護 家事援助、通院等介助 同行援護のサービスを実施し、日常生活を営むのに必要な援助をおこないました。
日時 2025 年 4 月 1 日から 2026 年 3 月 31 日
従事者人数 25 名
場所 横浜市旭区保土ヶ谷区瀬谷区
対象者 障害（児）者
支出額 21,420,345 円

(4) 自家用有償旅客運送事業

内容 外出困難者に、福祉車両等で通院などの外出を支援していきました。
日時 2025 年 4 月 1 日から 2026 年 3 月 31 日
従事者人数 7 名
場所 横浜市旭区保土ヶ谷区瀬谷区
対象者 外出困難者
支出額 3,310,968 円

(5) 本会が行う事業に関する相談、研修及び啓発に関する事業

内容 日本福祉教育専門学校における社会福祉士養成通信課程の実習生受け入れ 1 名を行いました。
日時 2025 年 8 月 18 日から 2025 年 9 月 19 日
従事者人数 10 名
場所 Day あさひ
支出額 10,000 円

(6) その他本会の目的を達成する為に必要な事業

内容 今年度は活動ありませんでした。

活 動 計 算 書

(特定非営利活動に係る事業会計)

2025年4月1日から 2026年3月31日まで

法人の名称

特定非営利活動法人たすけあいあさひ

(単位:円)

科 目	金 額		
I 経常収益			
1 入会金・会費収入			
① 利用会員 入会金年会費		311,500	
② 正会員 年会費		0	
2 事業収益			
[1] 特定非営利活動に係わる事業収入			
(1) 福祉サービスに関する事業収益		7,467,669	
(2) 介護保険法に基づく事業収益			
ア 介護保険法に基づく居宅サービス事業収入利用料		35,701,860	
イ 介護保険法に基づく居宅支援事業収入利用料		63,571,707	
ウ 介護保険法に基づく介護予防サービス事業収入		0	
エ 介護保険法に基づく地域密着型サービス事業収入利用料		32,489,015	
オ 介護保険法に基づく第一号事業収入利用料		10,974,033	
(3) 障害者の日常生活及び社会生活を総合的に支援するための法律に基づく障害福祉サービス事業収入		23,041,795	
(4) 自家用有償旅客運送事業		3,829,497	
(5) 本会が行なう事業に関する相談、研修収益		46,000	
(6) その他本会の目的を達成する為の収益		0	
3 寄付金		70,000	
4 助成金		0	
5 その他の収入(預金利息)		259,930	
経常収益計			177,763,006
II 経常費用			
1 事業費			
(1) 人件費	105,590,905		
処遇改善費	10,780,730		
法定福利費	14,479,636		
福利厚生費(中退共済)	4,962,492		
通勤費	4,930,199		
人件費計	140,743,962		

(2) その他経費			
地代家賃	4,900,000		
減価償却費	1,009,307		
渉外費	2,750		
水道光熱費	1,633,020		
慶弔費	62,026		
研修費	616,854		
通信費	2,720,138		
交通費	412,248		
印刷経費	169,193		
保険料	1,119,481		
会議費	11,400		
車両関連費	791,189		
リース料	1,778,044		
諸会費	65,600		
備品消耗品費	439,962		
事務用消耗品費	539,910		
教材費	180,774		
図書費	75,000		
ガソリン代	1,131,865		
衛生費	244,707		
修繕費	0		
租税公課	570,274		
管理諸費	1,694,466		
公表制度費	70,900		
雑費	999,522		
食材仕入	1,937,402		
その他経費計	23,176,032		
事業費計		163,919,994	
2 管理費			
(1) 管理人件費	7,740,300		
役員報酬	4,178,400		
法定福利費	1,418,100		
人件費計	13,336,800		
(2) その他経費未払法人税	74,500		
管理費計		13,411,300	
経常費用計			177,331,294
(1) 営業外費用			
固定資産売却原価	0		
雑損失	57,200		
経常外損失計		57,200	
当期経常増減額			374,512
当期正味財産増減額			374,512
前期繰越正味財産額			98,300,918
次期繰越正味財産額			98,675,430

貸 借 対 照 表

(特定非営利活動に係る事業会計)

2026年3月31日現在

単位:円

特定非営利活動法人の名称		特定非営利活動法人たすけあいあさひ		
科 目		金 額		
I 資産の部				
1 流動資産				
現金預金	75,693,039			
売上債権	26,859,363			
棚卸資産	6,600			
立替金	8,304			
流動資産合計		102,567,306		
2 固定資産				
建物付属設備	1,006,560			
車両運搬具	12,496,518			
工具器具備品	1,024,172			
減価償却累計額	-12,570,094			
		1,957,156		
無形固定資産				
電話加入権	189,553			
投資等				
差入保証金	5,040,000			
ガス預け金	10,000			
イオカード保証金	13,000			
リサイクル預託金	101,320			
固定資産合計		7,311,029		
資産合計				109,878,335
II 負債の部				
1 流動負債				
未払金	9,319,738			
未払費用	106,640			
預り金	1,253,727			
未払法人税等	74,500			
未払消費税	448,300			
流動負債合計		11,202,905		
2 固定負債				
固定負債合計	0			
負債合計			0	
				11,202,905
III 正味財産の部				
前期繰越正味財産		98,300,918		
当期正味財産増減額		374,512		
正味財産合計				98,675,430
負債及び正味財産合計				109,878,335

財 産 目 録

(特定非営利活動に係る事業会計)

特定非営利活動法人 たすけあい あさひ

2026年3月31日現在(単位:円)

科目・摘要	金額		
I. 資産の部			
1. 流動資産			
現金 手元有高	871,395		
普通預金	68,082,115		
定期積金 郵便局 定額貯金	1,685,000		
定期預金	5,054,529		
売上債権	26,859,363		
貯蔵品	6,600		
立替金	8,304		
流動資産合計		102,567,306	
2. 固定資産			
建物付属設備	1,006,560		
車両運搬具	12,496,518		
工具器具備品	1,024,172		
減価償却累計額	-12,570,094		
電話加入権	189,553		
差入保証金	5,040,000		
ガス預け金	10,000		
イオカード保証金	13,000		
リサイクル預託金	101,320		
固定資産合計		7,311,029	
資産の合計			109,878,335
II. 負債の部			
1. 流動負債			
未払金 3月分人件費他	9,319,738		
未払費用 3月分電話代他	106,640		
預り金 源泉徴収税 住民税	1,253,727		
未払法人税等	74,500		
未払消費税	448,300		
流動負債合計		11,202,905	
2. 固定負債			
固定負債	0		
固定負債合計		0	
負債の部合計			11,202,905
正味資産			98,675,430

特定非営利活動法人たすけあいあさひ

2025年度 会計監査報告

2025年度決算を報告いたします

特定非営利活動法人

たすけあいあさひ

代表理事 川瀬 久美子

2025年度決算報告を監査しましたところ、相違ないことを認
め
ご報告致します。

2026年 5月 21日

監事

倉田百合子

2026年 5月 22日

監事

江口 幹郎

第3号議案 2026年度事業計画(案)

1. 事業計画概要

2026 年度は通常の 3 年ごとの改定(2027 年)に先駆け、臨時改定として介護報酬改定が行われます。

背景には、介護分野の深刻な人材不足、他産業との賃金格差、物価高騰による事業所運営コストの増加があります。改定の主な目的は、介護職員の給与改善、離職防止、人材確保、職場環境の安定化にあります。

処遇改善加算も対象サービスが拡大し、対象外だったサービスにも処遇改善加算が新設されました。

たすけあいあさひでは、ICT の活用と合わせ、労働条件の改善やサービスの質の向上を目指して活動していきたいと思います。

- ①介護業務の効率化を進め、職員の負担軽減と利用者に対応する時間確保を両立していきます。
- ②物価高騰に対応出来るように、賃金の上昇等を適切に反映していきます。
- ③人材募集を強化していきます。
- ④生活あんしんサポート事業を継続します。
- ⑤委員会活動を定例開催します。
衛生委員会、虐待防止・身体拘束等適正化委員会 ハラスメント防止委員会
個人情報保護委員会
- ⑥災害・感染症事業継続計画は年 1 回見直します。
- ⑦月 1 回全体会を継続します。
- ⑧移送サービス事業を令和 8 年度末をもって終了いたします。

2. 事業内容

(1)居宅介護支援事業

- ・引き続き特定事業所加算Ⅱを取得し、ケアマネジメントの質の向上に努めます。
- ・ケアプランデータ連携システムの活用と事務職員の配置により、居宅介護支援費Ⅱを算定し、ケアマネジャーの業務負担軽減を図ります。

- ・2026 年度の制度改正で新設される居宅介護処遇改善加算を取得し職員の賃金改善を行うとともに、働きやすい職場環境づくりに取り組みます。
- ・介護支援専門員の必須研修をはじめ、内部・外部研修にも積極的に参加し、自己研鑽に励みます。
- ・困難事例については、事例検討会および週 1 回の定例会議で情報共有し、課題の明確化と対応策の検討を随時行います。
- ・地域包括支援センターと連携し、地域ケア会議に積極的に参加し、援助技術の向上を目指します。
- ・地域の他事業所との合同研修(ほまれ会)を開催し、介護支援専門員の資質向上に取り組みます。
- ・旭ケアマネットの運営委員として地域ケアマネジャーの資質向上、研修会の開催、行政や介護サービス事業者との連携強化を目的に活動します。
- ・地域包括支援センター、区役所、民生委員、医療機関、サービス事業所と密に連携し、支援体制を図ります。
- ・新規契約者の円滑な受け入れと、契約後の適正な運営管理に努めます。
- ・必要に応じ、インフォーマルサービスを含む総合的な居宅サービス計画を作成します。
- ・実習生受け入れ体制を整備し、後進の育成に寄与します。
- ・人材確保と育成に積極的に取り組み、組織基盤の強化を図ります。
- ・個人情報取り扱いについては、法令遵守し、適正な管理に努めます。
- ・苦情や要望等には誠意を持って対応し、業務改善の機会として課題の解決に務めます。
- ・地域の課題や特性を把握し、地域包括システムの推進に向けた実践者として積極的に活動します。

活動者延べ人数(人)	84
利用者延べ人数(人)	3,100
予防利用者延べ人数(人)	1,000
認定調査契約(件)	168

内部・外部研修・会議

2026 年	5 月	事例検討会
	6 月	認知症や認知症ケア研修
	7 月	プライバシー保護
	8 月	倫理・法令遵守・接遇研修 業務継続計画(BCP)・委員会
	9 月	ハラスメント対策研修 机上訓練(感染症・災害)
	10 月	感染症の予防及びまん延防止研修

	11 月	高齢者虐待防止と身体拘束防止の研修・委員会 ほまれ会・BCP 研修 事例検討会
--	------	---

ケアマネ会議 週 1 回、ケアマネ運営委員会 月 1 回

(2) 訪問介護事業

サービス提供責任者会議を毎月2回開催し、訪問介護事業所運営について協議を重ね、収支やリスク管理について話し合い、問題解決を図っていきます。

また、身体拘束適正化検討委員会や、虐待防止検討委員会を行います。

① 介護保険事業

【訪問介護・第一号訪問事業(横浜市訪問介護相当サービス)】

- ・介護の必要な利用者を積極的に受けていきます。
- ・今後も増大する介護ニーズへの対応や、質の高い介護サービス確保の観点から、ヘルパーの安定的な確保を図り、ヘルパー募集を呼びかけます。
- ・サービスの質の向上の為に内部研修・外部研修を実施していきます。
- ・特定事業所加算について引き続き検討していきます。
- ・業務の効率化のため、ケアプランデータ連携システムを活用します。
- 利用者配布の請求書の書式変更と職員配布の給与明細書の書式変更をします。
- ・ヘルパーに個人情報の適切な取り扱いのための研修を行い、チェックリストと個人情報保護に関する誓約書を取り交わします。
- ・介護職員等処遇改善加算Ⅱ口の申請をしてヘルパーに支払います。
- ・契約書、マニュアルの見直しをしていきます。
- ・利用者アンケートを行い、サービスの質の向上を目指し改善していきます。
- ・感染症の拡大を防ぐ対策として、常にマスク、ティッシュ手袋、手指消毒剤等の配布をしていきます。(年 2 回はマスク 1 箱配布予定)
- ・介護保険の情報公表制度の届け出をします。
- ・ヘルパー資格(介護福祉士・実務者研修)習得のための支援をしていきます。

活動者延べ人数(人)	600
利用者延べ人数(人)	1,600
総活動時間数(時間)	12,000

② 介護保険外の公的ホームヘルプ事業

＜障害者総合支援＞

- ・障害者総合支援法における居宅介護、同行援護及び移動支援のサービスを提供します。
- ・令和 8 年度指定障害福祉サービス事業所等集団指導を受講します。

- ・福祉・介護職員等処遇改善加算Ⅱ口の申請をしてヘルパーに支払います。
- ・個人情報の取り扱いについてチェックリストを作成し、サービス提供責任者及びヘルパーに周知し、適切に管理を行います。
- ・障害の情報公表制度の届出をします。

活動者延べ人数(人)	390
利用者延べ人数(人)	570
総活動時間数(時間)	5,400

③ 任意ホームヘルプ活動(横浜市生活あんしんサポート事業)

介護保険の認定が決定するまでの方、介護保険や障害者総合支援法の非該当の方、公的介護を受けられず日常生活に一時的に支障のある方、通院介助(医療機関内での見守り等含む)公的制度だけでは日常生活を自立出来ない追加ケアなど、利用者の様々なニーズに対応していきます。

活動者延べ人数(人)	350
利用延べ世帯数(世帯)	350
活動延べ件数(件)	1,800
総活動時間数(時間)	2,400

④ 移送サービス「オカピ」

- ・可能な限り多くの利用者が、安心して外出できるように、安全安心を第一に考え、サービスの提供を行います。
- ・毎月の車両点検を行い、安全な運行に努めます。
- ・整備に関しては、トヨタ、ダイハツ、ホンダへの連携を密に行います。
- ・運転者に対して、始業前、終業後の健康・アルコール検知器での検査を行い、健康管理及び運行管理の実施を継続していきます。
- ・安心・安全なサービスの提供の為に、外部研修に参加し、意識を高めます。
- ・毎月オカピ会議を開き、ヒヤリハットの話し合いと利用者情報を共有し、事故を未然に防ぐ対策を続けていきます。
- ・交通状況を共有し、安全運転についての意識向上を図ります。
- ・横浜市在宅重度障害者福祉タクシー利用券の取り扱いをします。
- ・安全性との整合を施行し、車両維持費等の経費削減を実施していきます。
- ・ドライバーの内部研修を行い、質の向上に努めます。
- ・移送サービスに加え、外出先での付添・歩行介助・車いす介助等のサービス提供も積極的に対応していきます。
- ・ウイルス等の感染対策として、安全に利用していただけるようドライバーのマスク着用を継続していきます。

活動者延べ人数(人)	60
利用者延べ人数(人)	450
活動延べ件数	2,300

任意外出ケア

福祉車両を使って利用者の希望に沿って外出できるように、安全第一とし、可能な限り実施します。

⑤ 研修

① 内部研修

ヘルパー全体のスキルアップを目指して研修を計画していきます。

2026 年	6月3日・8日・11日・12日・20日 ・25日・28日	認知症ケア、倫理・法令遵守、身体拘束のための取り組み、高齢者・障害者虐待防止、プライバシー保護、マナーと接遇、職業能力自己評価・今年目標、昨年を振り返って
	7 月	感染症の予防、まん延防止、食中毒防止・対策、業務継続計画、災害時の対応
	9 月	緊急時の対応、事故発生予防、再発防止
	11 月	苦情対応、ハラスメント、車いす介助
2027 年	2 月	利用者が良く使う薬の知識、事例検討

* 個人情報保護はヘルパー全員に周知出来るよう、研修の度に実施します。
ヒヤリハット・苦情・事故報告は、毎月2回のサービス責任者会議で検討し、あさひ通信でヘルパーに伝え、事故防止また再発防止に努めます。

② 外部研修

サービス提供責任者、ヘルパーのスキルアップの為に研修として位置付けます。
お茶の水ケアサービス学院のフォローアップ研修ネット配信を利用し、積極的に活用していきます。

(3) 地域密着型通所介護・通所介護相当サービス

- ・ケアプランデータ連携システムを活用します。
- ・「その人らしさ」を大切にし、利用者の立場に立ったサービスの提供を行います。
- ・感染予防対策を行い、営業が継続できるよう努めます。
- ・スタッフ全員に対し研修プログラムを遂行、「サービスの質の向上」を目指します。
- ・サービス提供終了後、スタッフ会議を行いスタッフ同士の連携と情報共有を図ります。
- ・利用者と家族にアンケート調査を行い、ニーズに応じた活動プログラム作りを行います。
- ・「個別機能訓練」「口腔機能向上」に力を入れ、日常生活動作・生活の質の向上を目指します。

- ・利用者や家族とのコミュニケーションや交流の場として「家族会」を開催します。
- ・市町村、地域包括支援センター、居宅介護支援事業所、医療機関、他福祉サービス等と連携を図り、より良いサービスの提供ができるよう努めます。
- ・月平均利用者人数 12 名を目指します。
- ・社会福祉士実習指導事業所を継続します。

活動者延べ人数(人)	3744 人
利用者延べ人数(人)	12 人

令和 8 年度年間研修プログラム		
開催月	会議等	Web研修・外部研修
4 月	看護師会議・スタッフ会議 各種委員会・運営推進会議	高齢者虐待防止の為のポイント
5 月	看護師会議・スタッフ会議 各種委員会	倫理と法令遵守の境界線 プライバシー保護
6 月	看護師会議・スタッフ会議 各種委員会	食中毒予防及び蔓延防止 食中毒事例検討
7 月	看護師会議・スタッフ会議 各種委員会	事故発生・再発防止について 事例検討介護予防フレイル
8 月	看護師会議・スタッフ会議 運営推進会議	認知症及び認知症のケア 入浴のアセスメント
9 月	看護師会議・スタッフ会議 各種委員会	BCP 研修 巨大地震時を予想してみる
10 月	看護師会議・スタッフ会議 各種委員会	感染症とは・感染症対策 感染予防と蔓延防止
11 月	看護師会議・スタッフ会議 各種委員会・運営推進会議	身体拘束の排除 高齢者虐待防止
12 月	看護師会議・スタッフ会議 各種委員会	ハラスメント防止研修 接遇・マナー研修 Day あさひ個人情報チェックリスト
1 月	看護師会議・スタッフ会議 各種委員会	災害・防災・事故対応
2 月	看護師会議・スタッフ会議 各種委員会	介護技術向上研修 介護技術・口腔・嚥下等
3 月	看護師会議・スタッフ会議 各種委員会	本年度に起こったヒヤリハット事例検討

(4) 広報

- ・「NEWSLETTERあさひ」を季刊誌として発行します。
ホームページでも掲載します。 <http://tasukeaiasahi.or.jp>
- ・職員対象に、毎月たすけあいあさひ通信を発行します。

(5) 外部との連携

各々のつながりの意義を踏まえて、連携・活動していきます。

① 本部

会員	今川町自治会	事業所所在地域との結びつき
運営委員	あさがお協力隊	区認知症家族会活動協力
会員	公益財団法人かながわ 生き生き市民基金	市民活動協力
会員	市民福祉団体全国協議会	事業活動に関わる保険(車以外)・情報入手
会員	旭区社会福祉協議会	地域連携
会員	県社会保険協会(日本年金機構)	社会保険
会員	かながわ福祉サービス振興会	情報入手・研修受講
会員	市民セクターよこはま	
会員	さわやか福祉財団	市民活動協力

② 居宅介護支援

運営委員	旭ケアマネット	ケアマネ活動に関する情報
運営委員	ほまれ会	入手・地域連携・研修受講
会員	日本介護支援専門員協会	・他法人との合同研修
会員	県介護支援専門員協会	・研究会

③ 訪問介護

運営委員	旭区訪問介護事業所連絡会	ヘルパー活動に関する情報入手
会員	横浜市訪問介護事業所連絡会	・地域連携・研修受講
会員	日本ホームヘルパー協会	

④ オカピ

会員	かながわ福祉移動サービスネットワーク	福祉有償運送活動に関する
会員	横浜移動サービス協議会	情報入手・研修

⑤ 通所

旭区通所介護連絡会	通所事業活動に関する地域連携
	・情報入手

第4号議案 2026年度(令和8年度) 予算書(案)

自 2026年4月 1日 特定非営利活動法人
至 2027年3月31日 たすけあい あさひ

単位：円

科 目 名	金 額	科 目 名	金 額
I. 収入		II. 支出	
1. 事業収入		1. 食材仕入高	2,500,000
☆ 居宅支援事業収入(要介護)	60,000,000	2. 人件費(処遇改善費含む)	129,000,000
☆ 居宅支援事業収入(要支援)	4,500,000	3. 法定福利費	16,000,000
☆ 訪問介護事業収入(要介護)	37,000,000	4. 福利厚生費	5,000,000
☆ 訪問介護事業収入(要支援)	12,000,000	5. 地代家賃	4,800,000
☆ 地域密着型通所事業収入(要介護)	26,800,000	6. 修繕費	200,000
☆ 地域密着型通所事業収入(要支援)	5,550,000	7. 広告宣伝費	500,000
地域密着型通所事業収入食事等	2,910,000	8. 減価償却費	1,000,000
要介護認定調査収入	730,000	9. 水道光熱費	1,700,000
あんしんサポート事業	4,800,000	10. 渉外費	10,000
移送サービス収入	3,000,000	11. 慶弔費	100,000
☆ 居宅介護収入(障害者支援)	16,000,000	12. 研修費	680,000
移動支援収入(障害者支援)	7,000,000	13. 通信費	2,800,000
その他の収入	200,000	14. 旅費交通費	5,600,000
		15. 租税公課(消費税を除く)	150,000
		16. 印刷経費	300,000
		17. 保険料	1,200,000
		18. 会議費	100,000
		19. 事務用消耗品費	700,000
		20. 備品消耗品費	500,000
		21. 車両維持費	800,000
		22. リース料	1,800,000
		23. 諸会費	80,000
2. 会費・入会金収入		24. 教材費	200,000
		25. 図書費	100,000
利用者入会金年会費	300,000	26. ガソリン代	1,300,000
		27. 衛生費	200,000
		28. 講師謝礼費	50,000
		29. 管理諸費	1,650,000
		30. 公表制度費	80,000
		31. 雑費	1,000,000
		32. 周年事業費	0
3. 雑収入			
寄付金 受取利息他	100,000		
当期収入合計(A)	180,890,000	当期支出合計(B)	180,100,000
		法人税消費税等(C) 2025年度分	541,034
		当期利益(A-B-C)	248,966
		前期繰越 現預金	75,693,039
		次期繰越金	75,942,005

☆は、処遇改善加算を含みます

第 5 号議案 役員選任について

定款第 1 5 条

理事及び監事は総会において選任する

定款 1 8 条

理事及び監事の任期は 2 年とする

上記により、今年度役員改選を行います。

<資 料－１>

関連資格保持者数

2026. 3. 31 現在

資 格	人 数	資 格	人 数
主任介護支援専門員	5 人	行動援護従事者養成研修応用過程	2 人
介護支援専門員	9 人	同行援護従業者養成研修一般課程	6 人
介護福祉士	4 3 人	同行援護従業者養成研修応用課程	8 人
介護職員初任者研修 旧ヘルパー１級・２級	3 0 人	福祉有償運送運転者及びセダン等 運転者講習修了者	1 2 人
実務研修修了者	0 人	運行管理者	1 人
正看護師・准看護師	5 人	防火管理者	2 人
精神障害者ホームヘルパー	2 7 人	調理師・管理栄養士	1 人
視覚障害ガイドヘルパー	2 5 人	社会福祉士	2 人
身体障害者ガイドヘルパー	4 2 人	第二種衛生管理者	3 人
知的障害者ガイドヘルパー	7 人		

任意利用団体会員の内訳

2026. 3. 31 現在

団体の内訳	数	団体所在地
グループホーム	<継続> 3 ケ所 <新規> 0 ケ所	西川島町・川島町・万騎が原

会員の構成推移

2025. 3. 31 現在

	任意利用会員	活動会員
1992年度末	個人 23名 と 5団体	56名
1993年度末	個人 40名 と 5団体	80名
1994年度末	個人 70名 と 7団体	100名
1995年度末	個人 64名 と 8団体	96名
1996年度末	個人 72名 と 10団体	117名
1997年度末	個人 60名 と 10団体	114名
1998年度末	個人 85名 と 9団体	118名
1999年度末	個人 111名 と 7団体	143名
2000年度末	個人 108名 と 9団体	186名
2001年度末	個人 156名 と 2団体	215名
2002年度末	個人 161名 と 2団体	223名 (加入 31 退会 23)
2003年度末	個人 146名 と 10団体	214名 (加入 18 退会 27)
2004年度末	個人 152名 と 11団体	215名 (加入 24 退会 23)
2005年度末	個人 164名 と 2団体	185名 (加入 5 退会 35)
2006年度末	個人 155名 と 3団体	176名 (加入 15 退会 24)
2007年度末	個人 156名 と 2団体	176名 (加入 17 退会 17)
2008年度末	個人 122名 と 2団体	183名 (加入 18 退会 17)
2009年度末	個人 120名 と 2団体	179名 (加入 15 退会 19)
2010年度末	個人 125名 と 2団体	186名 (加入 12 退会 5)
2011年度末	個人 140名 と 2団体	180名 (加入 10 退会 16)
2012年度末	個人 122名 と 5団体	179名 (加入 11 退会 12)
2013年度末	個人 126名 と 5団体	173名 (加入 14 退会 20)
2014年度末	個人 124名 と 5団体	163名 (加入 9 退会 19)
2015年度末	個人 123名 と 5団体	151名 (加入 6 退会 18)
2016年度末	個人 110名 と 5団体	144名 (加入 6 退会 14)
2017年度末	個人 110名 と 5団体	134名 (加入 5 退会 15)
2018年度末	個人 162名 と 3団体	139名 (加入 10 退会 5)
2019年度末	個人 147名 と 3団体	135名 (加入 5 退会 9)
2020年度末	個人 140名 と 3団体	130名 (加入 8 退会 13)
2021年度末	個人 130名 と 4団体	121名 (加入 6 退会 14)
2022年度末	個人 130名 と 3団体	105名 (加入 2 退会 18)
2023年度末	個人 116名 と 3団体	90名 (加入 3 退会 18)
2024年度末	個人 97名 と 3団体	89名 (加入 3 退会 4)
2025年度末	個人 69名 と 3団体	83名 (加入 0 退会 6)

<資 料－2>

利用者の現状

2026年3月末のたすけあいあさひの介護保険居宅介護支援事業、予防居宅介護支援委託と、訪問介護事業・通所介護事業の通算利用者は436人(2025年482人)でした。
(通算利用者とはあさひのサービスを複数利用している場合1人と算定)
2025年の旭区の事業所数は、介護保険居宅介護支援事業所55(2024年55)、訪問介護57(2024年54)です。

(資料:介護情報サービスかながわ)

介護保険利用者数(2026年3月末現在)

	要支援1	要支援2	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	合 計
たすけあいあさひ	38	85	68	144	60	29	12	436

その他利用者数(2026年3月現在)

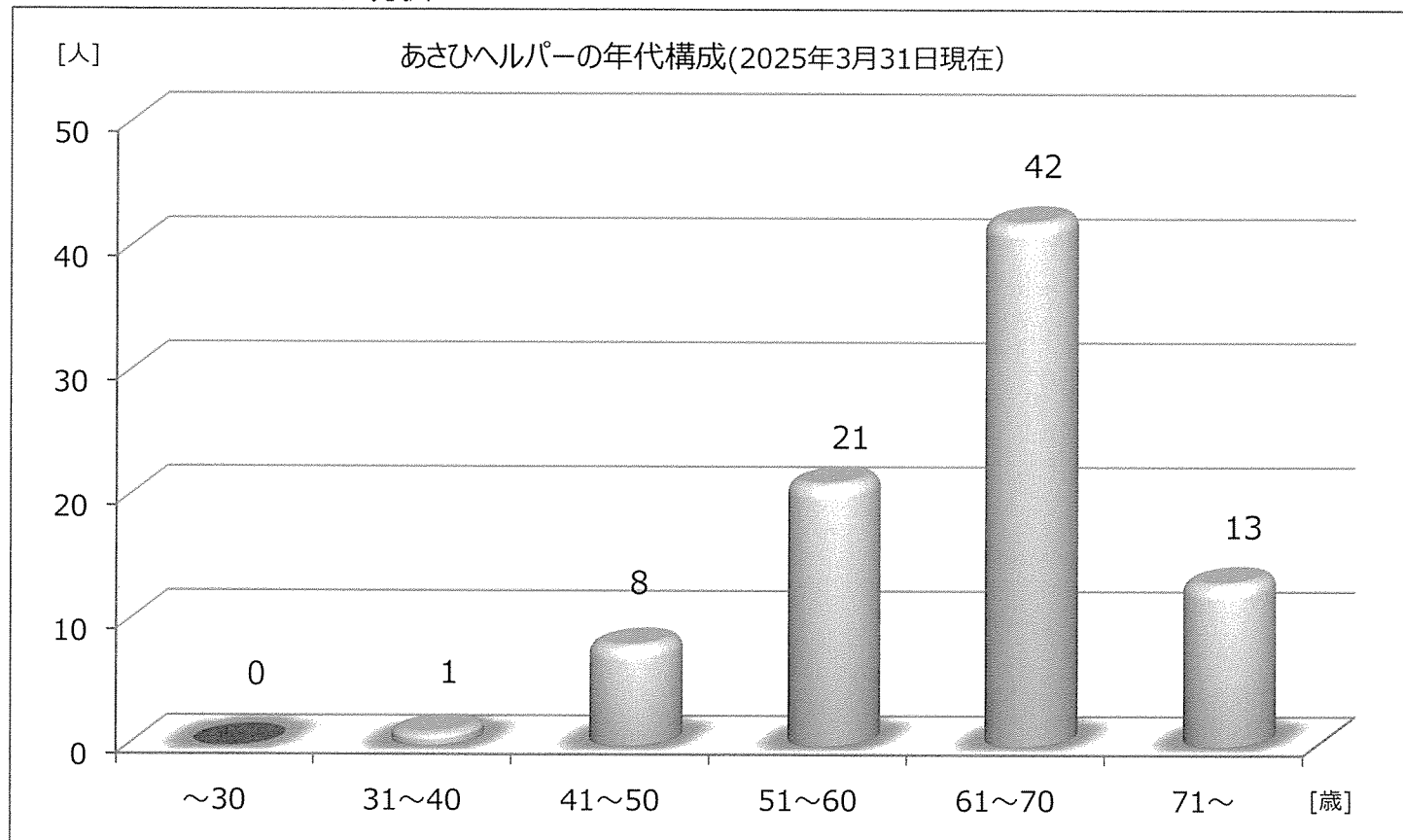
	任意		障害者 自立支援
	オカピ	在宅	
利用者数	10	21	44

任意活動区分別利用者数(世帯)

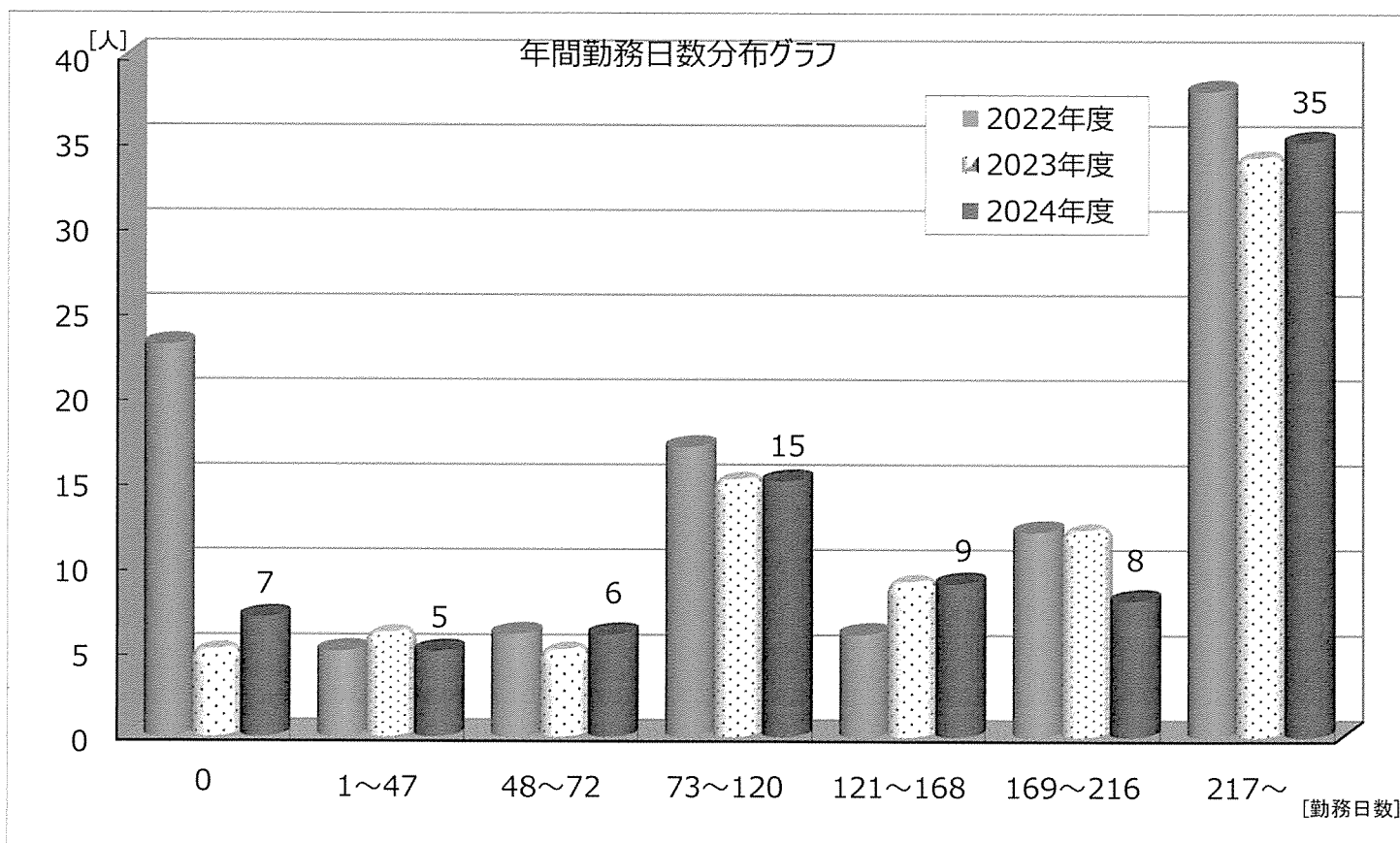
月		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
高齢者	家事	10	9	12	10	11	9	12	9	12	10	9	8	121
	介助	9	14	13	12	11	9	13	12	13	8	11	10	135
病人のいる家庭	家事	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	介助	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
障害者のいる家庭	家事	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	1
	介助	2	3	3	2	2	3	2	3	2	1	2	2	27
一人親家庭・産前産後・子守り		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
施設	家事	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	36
	介助	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
移動サービス		10	9	9	10	9	9	9	10	6	5	7	8	101
合計		34	38	40	37	37	33	39	37	36	27	32	31	421

<資 料-3>

あさひヘルパーの現状



下の表の勤務日数は、労働基準法の年次有給休暇付与日数で分類してあります。
年間48日以上勤務から年次有給休暇が認められます。



2025年度 役員

理事

川瀬 久美子

牧野 洋子

鈴木 紀子

石山 京美

木村 正明

竹村 ゆき子

長谷川 由美

星野 孝子

渡邊 かおり

監事

江口 幹郎

倉田 百合子